

# 地域移行促進部会

ちいきいこうそくしんぶかい      しょうがいしゃ      ちいき  
 地域移行促進部会は、障害者の地域  
 いこう しせつ      びょういん      で      ちいき      く  
 移行(施設や病院を出て地域で暮らすこ  
 すす      ちいき      かだい  
 と)を進めるために、『地域での課題を  
 せいり      かいけつほうほう      かんが  
 整理し、その解決方法を考えるため』  
 すぎなみく      ちいき      じりつ      しえんきょうぎかい      もう  
 に杉並区地域自立支援協議会に設けら  
 せんもんぶかい  
 れている専門部会です。



しょうがいしゃ      ちいき      いこう      すす  
 障害者の地域移行を進めていくために、  
 すぎ      なみ      く      い      か      じ      ぎ      ょう  
 杉並区では以下の事業があります。

ちいき      いこう      そうだん      じぎょう  
 ★地域移行プレ相談事業

びょういん      じっさい      ほうもん      めんかいそうだん      ほんにん      き      たいいん      たいしょ      き      も  
 病院に実際に訪問して面会相談のうえ、ご本人にその気(退院・退所したい気持ち)になっても  
 つく      じぎょう      く      ない      しょ      こうえんじ      おぎくぼ      たかいど      おこな  
 らうきっかけを作る事業です。区内3カ所のすまいる(高円寺・荻窪・高井戸)で行われています。

ちいき      いこう      しえん      じぎょう  
 ★地域移行支援事業

ほんにん      いっしょ      たいいん      たいしょ      ちいき      く      いっしょ      かんが  
 ご本人と一緒に、どうやったら退院・退所して地域で暮らしていけるのかを一緒に考え、そのた  
 かだい      せいり      かぞく      いりよう      きかんと      れんけい      はか      じっさい      ちいき      せいかつ      めざし  
 めの課題を整理しながら、家族や医療機関等と連携を図りつつ、実際に地域生活を目指していく  
 サービスです。

ちいき      ていちゃく      しえん      じぎょう  
 ★地域定着支援事業

ほんにん      じっさい      ちいき      せいかつ      はじ      さい      きんきゅうじ      しえん      かくほ      きんきゅうじ      でんわ  
 ご本人が実際に地域生活を始めた際に、緊急時の支援を確保しておくサービスです。緊急時に電話  
 そうだん      う  
 で相談ができ、サポートを受けることができます。

えー

すぎ

なみ

せい

かつ

# Aさんの杉並生活

えー

## Aさん

えー      せいしんかびょういん      ねんかんにゆういん      にゆういん い

Aさんは精神科病院に8年間入院していました。入院と言っても

ちりょう      お      かえ      いえ      な      せいかつ      ば

すでに治療は終わっていて、帰る家が無かったために生活する場と

にゆういん      よぎ

しての入院を余儀なくされていたのです。

ちいき      いこう      しえん      りよう

そのため地域移行支援を利用しグループホームに退院、1年程の

りよう      たんしん      せいかつ  
利用から単身アパート生活をスタートさせました。

きせき      ねんど      じりつしえんきようぎかい

その軌跡をH29年度の自立支援協議会シンポジウムにおいてご

ほんにん      とうだん      みずか      たいけんだん      はっぴよう

本人が登壇し、自らその体験談を発表しました。

えー

ひと

## Aさんはこんな人です。

ことし      しんがた

今年は新型コロナであ

がいしゅつ

まり外出できません…

ちず

インターネットの地図

りょこう      きぶん      あじ

サイトで旅行気分を味

わっています！

ちょきん      でき

なかなか貯金は出来ま

せんが、何とか生活費

は足りています。今年

は家にいるので光熱水

費がかさみますねえ…

たかい      ちいき      くみん

高井戸地域区民センタ

ーが便利で良く利用し

としょ      かん

ます。図書館やプール

が好きです。

ぜいたく      すし

たまの贅沢でお寿司を

食べたり、高級なスー

パーで買い物すること

もあります。



# Cさんの地域生活

## しー Cさん (20歳代 知的障害)

しー Cさんは、H28年に入所施設から **※グループホーム** に地域移行  
ねん にゆうしょせつ ぐるーぷほーむ ちいきこう  
しました。H29年度のシンポジウムでは、生活の様子や就職を  
めざ さぎょうしょ れんしゅう しゅうまつ へるばー いっしょ  
目指して作業所で練習をしていること、週末はヘルパーと一緒に  
からおけい たの しゃしん まじ はっぴょう  
カラオケ行くのが楽しみであることなど写真を交えて発表しまし  
た。

## しー Cさんのその後

はっぴょう 3ねん す いま せいかつ しー うかが  
発表から3年が過ぎ、今の生活についてCさんに伺いました。

いま しゅうしょく そうじ しごと  
今は就職して掃除の仕事を  
しています。「ご苦労様」と  
こえ  
声をかけてもらえるとやりが  
いを感じます。

ぐるーぷほーむではじぶん へや  
グループホームでは自分の部屋  
でテレビを見たりゲームをした  
りして過ごしています。友達も  
いるので楽しいです。

いま ころな あそび いくこと  
今はコロナで遊びに行くこと  
ができないけど、落ち着いた  
らまたヘルパーとカラオケに  
いきたいです。

かね かせ  
お金を稼げるようになったの  
で、甥っ子や姪っ子にお小遣い  
をあげたいです。



# グループホームって どんなところ？



障害がある方の自立した生活の場の一つです。

①一軒家で個室がある共同生活 ②アパートのような1人1室の2タイプが主流です。

食事・健康管理・金銭管理など本人一人で行う事が難しい場面で職員がサポートをします。

どんな方が入居しているの？

知的障害・身体障害・精神障害がある方が住んでいます。

グループホームそれぞれに入居者の性別年齢障害の種類支援の必要度が違います。

どんな職員がいるの？

グループホームに住んでいる方によってサポートの内容は様々です。

年齢層は10代～70代と幅広いです。

## 世話人

健康管理や

お小遣いの管理などを行います。

- ・通院の付き添い
- ・家族などとの連絡
- ・お小遣いの管理など



## 生活支援員

食事作りや入浴などのサポートを行います。

- ・食事づくり
- ・入浴などの準備や介助
- ・外出先の送り出しや迎え入れなど

